

平成 31 年 2 月 20 日

## 全国初<sup>1</sup>AI 導入 Navigator(2019) ～貴社の AI 導入をナビゲートするための 1 冊～ を作成しました

- ・近畿経済産業局では、AI 導入を検討あるいは着手している中小・中堅企業や AI エンジニアを目指している方々向けに「AI 導入 Navigator (2019) ～貴社の AI 導入をナビゲートするための 1 冊～」を作成しました。
- ・第 3 次 AI ブームを象徴するディープラーニングの進展により、AI の活用領域は劇的に拡大しつつあり、大手企業を中心に様々な業種・分野において、AI を利活用する取り組みが広がっています。一方で、人手不足対策や生産性の向上、製品・サービスの高付加価値化を目指す中小・中堅企業においても、AI の利活用についての関心が高まっていますが、どのように取り組めば良いのか分からないとの声が多く聞かれます。
- ・本書は、以下の 3 部から構成しており、AI 初心者から実装段階の方々までご活用頂ける内容となっています。
  - (1)AI 導入をどのように進めていけば良いのかの事例ベースのガイド
  - (2)AI 導入のための各種支援施策や支援機関の一覧
  - (3)具体的な取り組み事例紹介(ユーザ、ベンダ、支援機関)
- ・今後、2025 年の大阪・関西万博等を契機として、関西での先端技術を活用した実証さらには実装の活発化が期待される中で、「AI 導入 Navigator(2019)」がその一助となることを目指しています。

### 1. 背景・目的

近畿経済産業局では、関西の AI ベンダの現状把握、AI ベンダのすそ野拡大のための課題、中小・中堅企業のユーザサイドの活用促進の課題等の分析を行い、関西が取り組むべき AI・データ活用の方向性、特に中小企業の利活用促進方策を検討するために必要な事柄をヒアリングなどにより明らかにし、将来的に、関西において、AI 実装、AI 人材

<sup>1</sup> 近畿経済産業局調べ。関西圏の AI 関連支援機関、ユーザ、ベンダの具体的な取組事例を含めた、中小企業等の AI 利活用促進のためのものとしては全国初。なお、企業等の課題解決のための AI 導入を目的としたものは少ない。

輩出を加速化させるための環境整備の方策を検討することを目的として、「平成 30 年度関西における中小・中堅企業等向け AI 実装及び AI 人材輩出を増大させるための方策検討調査」を実施しています。

今般、その一環として、「AI 導入 Navigator(2019)～貴社の AI 導入をナビゲートするための 1 冊～」を作成しました。

労働力人口が減少傾向で推移する中、人手不足感は益々増しており、特に中小企業における人手不足は将来に渡って深刻な状況となっています。こうしたことから、中小企業の生産性向上を図ることは喫緊の課題の一つではありますが、AI・ロボット等の活用が課題解決の方法の一つとして期待されています。

このうち、AIについては、所謂第 3 次 AI ブームを象徴する機械学習、深層学習等が進展し、音声認識や画像認識はじめ様々なシーンでの社会実装が急速に進んでいます。将来的には、中小企業等においても、あらゆる分野で活用されていくものと考えられ、生産性向上等に資する重要なキーファクターの一つであるといえ、関西においてもその傾向は加速していくものと考えられます。

しかしながら、現状では、中小・中堅企業における AI 活用は、ほとんど進んでいない状況で、特に、実ビジネスへの実装という点では、これからと言った状況にあります。

特に関西では、2025 年の大阪・関西万博等を契機として、関西での先端技術を活用した実証さらには実装の活発化が期待される中で、さまざまな場面で AI 実装の機運が高まると考えられます。

ところが、実際に AI を実装しようとした際に、「AI でなにができるか分からない」「AI ベンダがどこにいるか分からない」との声があり、こうした企業に対して、AI 実装のためのナビゲートの役割を担うことを目的に本冊子を作成しました。

## 2. 本書の概要

本書は、以下の 3 部から構成しており、AI 初心者から実装段階の方々までご活用頂ける内容となっています。

- I. 図解で理解する AI 導入 Navigator～モノづくり現場への AI 導入の流れ～
- II. 経済産業省平成 31 年度 AI・IoT 関連施策及び支援機関のご紹介
- III. AI 利活用事例

### 【AI 支援機関等】

大阪商工会議所、株式会社 eftax、人工知能研究会/AIR

### 【AI ユーザ】

株式会社イシダ、株式会社 HCI、アスカカンパニー株式会社、株式会社最上インクス

### 【AI サプライヤ(ベンダ)】

株式会社エクサウィザーズ、株式会社知能情報システム、株式会社 Geek Guild、株式会社計数技研、atma 株式会社、株式会社 Preferred Networks、株式会社メガトレード、株式会社ブレイン、株式会社 PAL

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 次世代産業・情報政策課長 森下

担当者:有馬、浅田

電話:06-6966-6008

FAX :06-6966-6097

(取組事例紹介)

本日は取組事例の中から以下の取組をご紹介します

株式会社 Geek Guild

「高精度の汎用時系列データ予測プラットフォームを提供」

独自の生成モデルや強化学習により、取得可能なデータのみでの学習に対応。さらに、これらのノウハウを集約した AI プラットフォーム「FORECASS」を提供し、様々な業界や用途に提案。